

沖縄MICEネットワークの概要

平成29年7月

沖縄県

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

公益財団法人 沖縄県産業振興公社

沖縄MICEネットワークについて

沖縄MICEネットワーク

【設立のねらい】

- ・MICE振興に関する諸課題の解決に産学官の関係者が連携して取り組む
- ・MICE関連情報の共有やMICE主催者と県内事業者のマッチングによるMICEビジネスの受注機会を確保
- ・MICEの活用・推進による各産業分野の成長発展、県内外のMICE関連団体とのネットワーク構築

【構成団体】

(県内)産業界、大学、各種団体、MICE事業者、施設事業者、サプライヤー、交通機関、金融機関、マスコミ、行政機関等
(県外)MICE関連団体、MICE専門事業者(PCO/PEO、プランナー等)、観光庁、JNTO(日本政府観光局)

【運営体制】

沖縄県、沖縄観光コンベンションビューローが事務局となり、沖縄県産業振興公社と連携して運営

設置

部会・分科会・勉強会

- ◎参加者のMICE取組状況に応じて設置
- ◎必要に応じて部会の下に分科会・勉強会設置

【勉強会テーマ案】

- 産業振興へのMICEの活用方法の検討
- 大型案件の受入に関する課題への対応検討
- 県内・県外・海外の取組事例の調査研究
- MICE事業者に求められる人材育成

参画

各種団体

参画

支援

会議場
ホテル

大学
学協会

旅行業界
観光協会

交通
運輸

小売業
飲食業

人材派遣
通訳業

製造業
土産品

PCO
PEO
DMC

レンタル
リース業

行政団体
産業支援
機関

IT・広告
デザイン

商店街
ボランティア

沖縄MICEネットワークについて

沖縄MICEネットワーク

【県全体のMICE振興の牽引役】

- (1) MICE関連情報の収集及び発信
- (2) 各種統計データの収集及び分析
- (3) 沖縄MICEブランドの形成・発信、MICEに関する県民理解の醸成
- (4) MICEの誘致・受入に関する総合的支援
- (5) MICEビジネスの振興と専門人材の育成
- (6) 国内外MICE推進組織との連携・ネットワーク構築

幹事会／事務局

協力・相談

情報提供・総合調整

会員

- ネットワークの各種事業への協力
- 主催者からの相談案件への対応/協力
- 大規模案件への対応(ホテル、飲食店、交通等)
- アフターMICEや産業視察の提案・受入
- 主催者等へのセールス活動
- MICEの自主開催に向けた取り組み

誘致主体

観光コンベンションビューロー
MICE施設事業者
旅行・ホテル事業者
経済界・業界団体
大学教員・学協会
沖縄県等

相談

サポート

要望
問合せ

誘致活動

情報提供

問合せ

主催者
キーパーソン等

商品・サービスの提供

沖縄MICEネットワークについて

1. 設立目的

MICE を通じた知的・ビジネス交流の促進や産業分野におけるMICEの活用・推進により、県内経済・産業の活性化を図るため、多様な関係者が、産学官の活動領域や産業分野の垣根、競争・競合関係を超えて互いに連携し、MICE振興に関する協働した取り組みを推進することを目的とする。

2. 事業内容

- (1) MICE関連情報の収集及び発信
- (2) 各種統計データの収集及び分析
- (3) 沖縄MICE ブランドの形成・発信、MICEに関する県民理解の醸成
- (4) MICE の誘致・受入に関する総合的支援
- (5) MICE ビジネスの振興と専門人材の育成
- (6) 国内外MICE推進組織との連携・ネットワーク構築
- (7) その他、本ネットワークの目的達成のため必要な事項

3. 組織・運営体制

- ⇒ **共同代表**： 経済団体・大学・行政の代表者(3名)
ネットワークを代表し、NW運営の重要事項に関する決定を行う
- ⇒ **顧問**： 経済団体、大学、行政機関、MICE関連団体等(5名程度)
ネットワークの運営・活動に対する専門的な情報提供・助言等を行う
- ⇒ **幹事会**： 経済団体・大学・行政機関・金融機関・観光関連団体・MICE関連団体・産業支援団体の実務責任者(15～30名程度)
ネットワークの運営・活動方針の協議、業界間の相互調整、専門部会の設置等
- ⇒ **事務局**： 沖縄県、沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄県産業振興公社
幹事会・部会の運営支援、NW事業の実施・コーディネート、会員への情報提供等

沖縄MICEネットワークについて

4. 会員(賛助会員、特別会員)

- (1) 賛助会員：NWの趣旨に賛同する企業、個人等(入会3年目から会費負担あり)
- (2) 特別会員：NWの趣旨に賛同する経済団体、公的機関、学術機関、NPO、その他団体(会費負担なし)

※会員は県内の幅広い事業者に参加を呼びかける(各種団体を通じて個別企業に働きかけ)

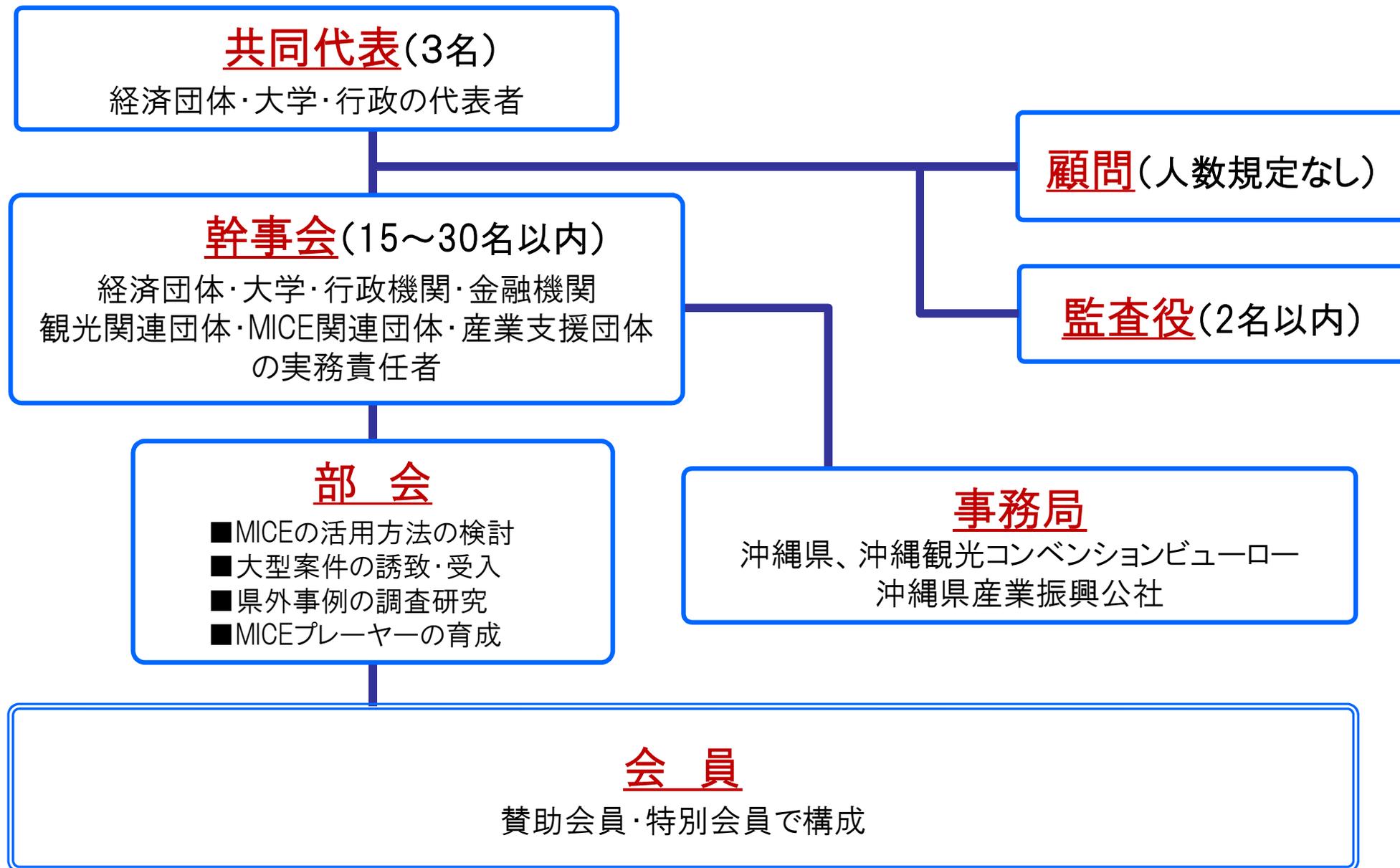
※MICEに関するノウハウや国内外の主催者とのネットワークを有する県外MICE関連事業者の参加も促す

※会員に対してはMICE開催情報の提供、OCVBが実施するMICE関連イベントの優先案内、OCVBによる相談受付やアドバイスなど各種サポートを予定

5. H29年度の主な活動内容

(1)ビジネス活動支援	○MICEビジネス活動に対する助成金 対 象: 県内のMICEエリア(観光協会等)およびMICE関連事業者 募集方法: 公募により最大5団体を想定
(2)勉強会	○事例研究セミナーの実施 テーマ①: 地域連携の取組みにかかる他都市の事例 テーマ②: MICEの誘致、セールスのコツを学ぶ ○先進地視察例の実施 例: MPF(ミーティングプレイスフクオカ)会員企業の視察ツアー
(3)啓発イベント	○夏休みこども自由研究(子ども連れを中心とした一般市民向け) 7月下旬予定 ○旅フェスタ(家族連れ、大人を中心とした一般市民向け) 11月中旬予定
(4)啓発パンフレット作成	○簡易版作成(7月めど)の後、フィードバックに基づいて完成版(3月めど)を作成
(5)会員向け情報発信	○季刊誌の発行(発行時期: 7月、11月、3月の3号発行を想定) ○沖縄MICEネットワーク専用WEBの作成 コンベンションカレンダー、MICE勉強会・啓発イベント等の情報、会員のMICE情報などの掲載

沖縄MICEネットワーク 組織・運営体制



共同代表、顧問、幹事の選出について

共同代表、顧問、幹事の選出について

<p>(1)共同代表 (任期2年)</p>	<p>ネットワークを代表し、NW運営の重要事項に関する決定を行う [選考の考え方] ⇒ 沖縄県全体でMICEを推進する組織の顔として、MICE振興を牽引していただけるNW加盟団体の代表者から選考</p>
<p>(2)顧問 (任期2年)</p>	<p>ネットワークの運営・活動に対する専門的な知見からの情報提供・助言等を行う [選考の考え方] ⇒ NW事業に対する専門的なアドバイスや県外・海外とのネットワーク構築サポートを期待 ⇒ NW加盟・非加盟を問わず、ネットワークの活動に協力していただける有識者等から選出</p>
<p>(3)幹事 (任期2年)</p>	<p>ネットワークの運営・活動方針の協議、業界間の相互調整、専門部会の設置等を行う [選考の考え方] ⇒ 設立検討会を中心とするNW加盟団体の中から選考 ⇒ NWの事業計画や活動方針についての意見集約や事務局による会員間・業界間の相互調整等をサポートできる団体・企業・大学の実務責任者</p>